

# 被爆体験伝承者講話

戦争が引き起こす 悲劇を 語り継ごう  
平和の尊さ 命の大切さを 次の世代へ



## 被爆体験伝承者講話

戦争体験者や被爆者の高齢化が進む中、戦争の恐ろしさや平和の尊さを次世代へ語り継ぐため、広島市から被爆体験伝承者をお招きし、戦時下の暮らしや原爆被害の実相、平和への思いなどを講話いただきます。

講師：国立広島原爆死没者追悼平和祈念館派遣  
被爆体験伝承者



国立広島原爆死没者追悼平和祈念館提供

日時

令和8年 8月1日 土

開会

14時から15時30分

開場

13時

場所

海津市OCT文化センター  
1階 大ホール

入場者多数の場合は、入場を制限する場合があります

参加費  
無料  
(申込不要)

ヒロシマ・ナガサキ  
「原爆と人間」

写真パネル展

戦争を知らない世代が増え、戦争の記憶が風化しつつあります。戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の大切さを再認識していただくため、写真パネル展を開催します。

展示

8月1日(土) 海津市OCT文化センター1階ロビー

8月10日(月)～8月28日(金) 海津市役所西館1階ロビー

## 非核平和への祈りを込めて

今年、終戦から81年目を迎えます。日本は、東京大空襲や沖縄戦、広島・長崎への原爆投下など、史上類をみない惨事を経験してきました。わたしたちは、改めて過去の戦災を振り返り、その記憶を心に刻み、平和な社会を実現しなければなりません。

本市では、未来の世代が安心して暮らせる世界を築くために、平和祈念事業を積極的に推進してまいります。皆さまには、催しを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さを考えていただける機会となることを願っています。

◎市では「被爆体験伝承者講話」と「写真パネル展」のほか、以下の平和祈念事業も開催いたします。

### 【企画展「戦争と人々の暮らし」】

**期 間** 8月27日（木）～9月3日（木）

※8月31日（月）は休館

**場 所** 木曾三川輪中ミュージアム わじゅ～む  
企画展示室

◎戦中、戦後の国民生活を紹介するパネルや実物資料を展示

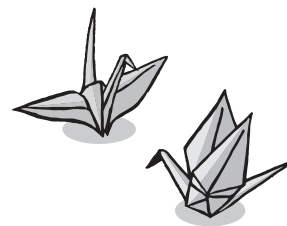


### 【図書館 映画会】

**期 日** 7月29日（水） 14時から

**場 所** 海津市図書館

◎映画「二百三高地」



### 海津市非核平和都市宣言

わたしたちは、先人が汗と知恵で築いてきた歴史と文化や、木曾三川の清流と養老山地の緑豊かな自然の中で、平和に日々の生活を送っています。

しかし、世界の各地では、今も戦争や紛争が絶えず、核兵器の廃絶は実現されていません。

我が国は、世界で唯一戦争により原子爆弾が投下された国として、非核三原則を堅持し、二度と同じ惨禍を繰り返すことのないよう、命の尊さと平和の大切さを強く訴えていかなければなりません。

そのため、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念に基づき、全世界から核兵器をなくし、わたしたちが安心して暮らせる社会になることを願い、そして行動することを誓い、ここに「非核平和都市」を宣言します。

令和二年九月四日

海津市